

本来なら捨てられてしまう廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料に精製し、トラックに使用する事により、軽油の使用を減らし、化石燃料由来のCO₂を削減しています。

プロジェクトの実施場所	神奈川県小田原市周辺
削減量(予測)	年間 22t-CO ₂
在庫量	11t-CO ₂ (平成24年6月時点)
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	¥8000

バイオディーゼル燃料の原料となる廃食用油を、地元である神奈川県小田原市及び隣接した市町村から回収し、燃料に精製しています。精製した燃料を、市内を走るゴミ収集車等に使用する事で、燃料の地産地消を行っています。近隣地域の方のクレジット購入により、地元での企業イメージ向上に役立てて頂けたらと思います。工場見学、ご質問など随時受け付けております。

廃油回収



燃料精製



燃料使用

